



楓の森アップデート2



合志市立合志楓の森小学校
学校だより 第12号
令和6年10月31日(木)
文責:校長 佐藤 政臣

○校訓「志高く 道を拓く」

○学校教育目標「夢を持ち 自ら考え よりよく行動できる児童の育成」

読書の秋

～親子で読書はいかがでしょうか～

楓の森アップデート第10号でも読書について触れましたが、読書の秋ということで、今号でも読書の効果について、保護者の皆様と共有できればと思います。

お子さんは、ご家庭でどれくらい本を読んでいるでしょうか。まったく読まない子もいれば、毎日読んでいる子もいるのではないのでしょうか。

では、なぜ読書が推奨されているのでしょうか。読書で得られる代表的な効果について、考えてみたいと思います。

〈読書で得られる七つの効果〉

①文章力の向上

本の文章を読んでいく中で、上手な言い回しや普段自分が使わないような文章に触れることができるため自然に文章能力が上がります。

②語彙が増える

読書により、普段の会話にでてこない難しい言葉や表現豊かな日本語と出合うことで、知識が身につくと同時に語彙力が上がります。

③教養や知識が身に付く

読書をすることで、知らなかった知識や教養を芋づる式に身に付けることができます。読書により、生き方が変わる可能性があります。

④想像力が豊かになる

読書は、文章や単語から本の情景や背景、登場人物の感情や思考を想像することになり、想像力が豊かになります。

⑤アイデアが得られる

自分だけの力では考えられないアイデアなどが本の中にはたくさん詰まっており、生活や人生の中で、大きなヒントになることがあります。

⑥色々な話題を話せる

読書をすることで得た多様な知識は、友達との会話の話題の一つとして取り上げることができるようになります。

⑦ストレス解消になる

読書にはストレス解消効果もあるそうです。短い時間の読書でもリラックス効果を得ることができるといわれています。

秋の夜長、本に触れる時間を無理矢理でもいいですからつくりましょう。

参考文献：学研オンエア

校内朝ご飯コンクール入賞

令和6年度校内朝ご飯コンクールを行い、前期終了式に表彰しました。応募数448点のうち、特別賞20点、入選25点を厳選なる審査で選びました。特別賞の児童には、昨年度に引き続き、PTAから副賞として図書券(500円)をいただきました。以下に特別賞の児童を紹介します。



(特別賞)

- 朝ご飯大賞 6年 大迫 奈々さん
- 学校運営協議会長賞 2年 日高 愛さん、4年 山口 結葉さん
- 学校評議員賞 5年 倉岡 湊さん、6年 田上 朋佳さん
- 地域学校協働活動推進員賞

- 3年 森川 かりんさん
- 4年 廣末 結月さん
- PTA会長賞 3年 早田 康志郎さん

- 5年 上田 真葵さん
- 6年 山本 弦さん
- 校長賞 4年 近藤 鉄政さん

- 6年 矢ヶ部 鈴さん
- 教頭賞 3年 鶴田 彩華さん

- 1年 川田 沙和さん
- 1年 齊藤 僚馬さん
- 学校給食賞 3年 畑江 虹岐さん

- 6年 串間 聖那さん
- 4年 堀 清雅さん
- 5年 鎌田 啓司さん
- 6年 佐藤 良さん

コメント欄の中には、「この1回で終わるのではなく、たまには作ってね。」とありました。土日など時間がある時は、朝ご飯を自分で作ってみるのもいいでしょう。作品はホールに掲示してありますので、授業参観(12/10)の時などにご覧ください。

楓の森小 HP

学校行事や子どもたちの学習の様子につきましては毎日ホームページを更新していますので、ご覧下さい
<https://es.higo.ed.jp/kaedenomori/>

